

三浦海岸駅にて、レンタサイクル「みうチャリ」を開始

～三浦半島南東の魅力を自転車で味わう～

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社（代表取締役社長：下條 治、本社：東京都品川区、以下 NCD）は、三浦海岸駅でレンタサイクル「みうチャリ」の運用を2013年11月22日（金）より開始します。NCDは、当駅で既に150台規模の自転車・バイク駐輪場（一時貸）を運用していますが、この度、観光用の需要を見越して、同駐輪場でレンタサイクル用の自転車を設置いたします。まずは6台からスタートし、利用状況に応じて増台する予定です。

三浦半島は、関東のサイクリストにとってはメジャーなサイクリングコースであり、三浦半島のつけ根から反対側まで70km超の道のりを走る人もいます。ただ、普段そままで自転車に乗らない人にとっては、むしろつらい道りとなってしまう、車では行っても自転車で回るといことは少ないようです。

このエリアをNCDが調査をしたところ、三浦海岸駅から三崎港を目指し、再び同駅に戻ってくる道りは、自転車で巡るのに、ほどよい距離であることがわかりました。

走りやすさという面では、車の交通量が西海岸と較べれば少ないこともあり、比較的落ち着いて走れます。地形的に多少のアップダウンはありますが、坂を登り切った後の眺望がすばらしいため、心理的に苦になりません。

また、景観が良いポイントが多く、真っ白な劔崎灯台は「これぞ灯台」という優美さがあり、そこから房総半島を望めることもできます。江奈湾や、毘沙門湾は、静かな佇まいを見せる癒しの空間です。宮川公園に設置された2基の風車はブレードを合わせると高さが50mにもなり、真下から回転するブレードを見上げ、その迫力を味わうことができます。標高82mの岩堂山からは、晴れた日にこの風車と、なだらかな田園風景越しに、城ヶ島、大島を一望できます。

七福神めぐりなどの、文化的なコースもあり、みかん狩り、いちご狩りなど、季節に合わせた体験型コースを巡ることもできます。



劔崎灯台

お食事は、お弁当を事前に買えば、どこでも気ままに食べられます。途中の漁港にも食堂がありますし、三崎港周辺へ行けば、マグロなど、おいしい魚介類を振る舞う食事処が軒を連ねています。

■レンタサイクル「みうちャリ」ご利用の流れ

【貸出時】

- ①三浦海岸駅の駐輪場に到着後、お手持ちの携帯電話よりNCDサポートセンターへご連絡ください。
連絡先：NCD サポートセンター TEL 0120-3566-21
お客様の氏名、携帯電話の番号を伺います。（※現在、事前予約は承っておりません）
- ②一旦電話を切り、お待ちください。すぐにサポートセンターからお伺いした番号へご連絡いたします。
- ③レンタルしたい車両番号をお伝えください。
- ④暗証番号をお伝えしますので、場内の精算機で料金を精算し、車両を取り出してください。（前払い）
- ⑤車両のワイヤー錠の番号をお伝えしますので、カギを開けてご利用ください。

【返却時】

- ①該当の駐輪機に車両を返却してください。
- ②自転車にワイヤー錠をかけ、番号をランダムにして施錠してください。
- ③サポートセンターへ返却の連絡をしてください。

【料金】

1回500円（税込、前払い）
24時間以内に返却してください。



岩堂山からの眺望



江奈湾

■日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社（NCD）について

企業のシステム開発・コンサルティングを推進するシステムインテグレータとして1967年に創業。1999年より駐輪場管理事業に進出し、駐輪場管理システム「EcoStation21(R)」、コミュニティサイクル事業「ecoport(R)」、月極駐輪場管理・運営サービス「ECOPool(R)」展開。全国で約1,180箇所30万台の以上の駐輪場を運営し国内シェアNo.1（電磁ロック式駐輪場）を誇る。駐輪問題の解決や街の活性化など、駐輪場に関する総合的なコンサルティングを提供している。
Ecostation21 / ecoport / ECOPool Webサイト <http://www.ecostation21.com>

【本件に関するお問い合わせ】

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社 担当：飯塚
TEL： 03-5437-1031 FAX： 03-5437-1032